

ヤマモガシ

[木本] 《中間》



幼樹の葉はこれより細長く鋸歯はさらに鋭い。



ブラシのような花を付ける。



木が大きくなると全縁になる。

区別のポイント

葉は長楕円形で薄い革質。成木の葉はほぼ全縁だが、若木や萌芽の葉は粗く鋭い鋸歯がある。

形態 常緑高木。高さ6～10m。

分布 本州（東海地方以西）・四国・九州・沖縄

名前の由来 果序の様子がモガシ（ホルトノキ）に似ていることから。

葉 〈全体〉若木の葉は倒披針形。成葉は長楕円形～楕円形、長さ5～15cm。

〈付き方〉互生。

〈葉柄〉約1cm。基部が少しふくらむ。 〈基部〉くさび形。

〈葉先〉長く尖る。

〈縁〉若木の葉は粗く鋭い鋸歯。成葉は全縁。

備考

出典 9